

高性能樹脂窓 APW330



【引違い窓（窓タイプ）】 【引違い窓（テラスタイプ）】 【シャッター付引違い窓】
(ガラスは一般品となります。)



【面格子付引違い窓】 【片上げ下げ窓】 【面格子付片上げ下げ窓】



【たてすべり出し窓】 【すべり出し窓】 【高所用換気窓（手動）】

2種類の開け方（ソーアクション）で快適も安心も充実

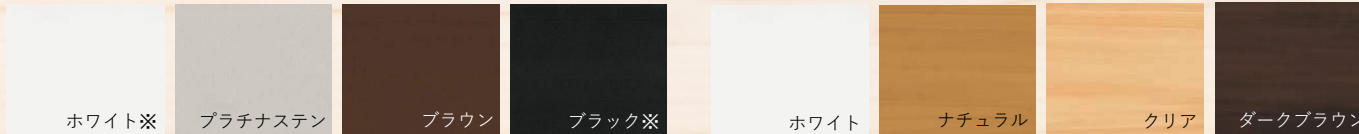


【ソーアクション窓】



【テラズドア】 【勝手口ドア】

■カラーバリエーション 外観色（基本4色）



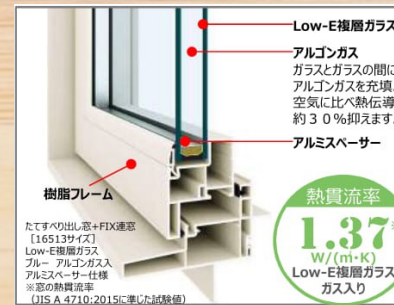
内観色

エアコンの仕事を減らす窓
つまりエコな窓です



【樹脂窓（アルミスペーサー仕様）】

樹脂+Low-E複層ガラスで実現した、国内最高レベルの断熱性。
不快な結露を抑え、快適な空間が生まれます。



Low-E複層ガラス（遮熱タイプ）

遮熱 高断熱 高防露 UVカット
室外側ガラスをLow-E金属膜でコーティングし、太陽の熱線を約60%カット。
冷房効果を高め、西日対策や紫外線による室内の色あせ防止になります。

Low-E複層ガラス（断熱タイプ）

高断熱 高防露
室内側ガラスをLow-E金属膜でコーティングすることによって暖かい太陽光を取込み、室内の暖房熱を逃がさない複層ガラスです。

高い断熱性で、夏涼しく、冬暖かい。居心地を作る窓。

年間冷暖房費の比較

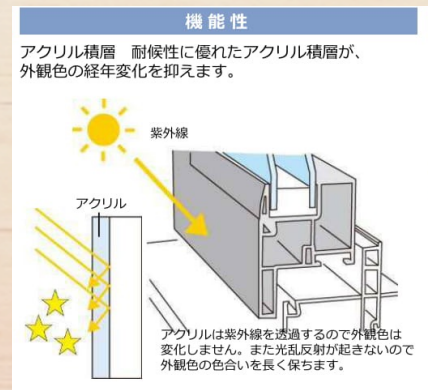
大阪 (エアコン温度設定 冬24℃、夏25℃の場合)

窓種別	暖房費	冷房費	削減率
アルミ(複層ガラス)	71,716円		
アルミ樹脂複合(複層ガラス)	65,513円		約9%削減
APW330樹脂スペーサー仕様(複層ガラス)	57,268円		約20%削減

※住まいの条件により得られる数値は異なりますので目安としてご利用ください。

【算出条件】

- 住宅性能表示制度次世代エネルギー基準 (平成21年基準) Q級適合レベル
- 住宅モデル「平成25年次エネルギー基準に準じた設定、断熱の方法及び種別Ⅱ住宅」標準仕様のプラン2に接続して算出
- 断熱仕様: 220mmφ断熱材 (220mmφ断熱材) 2層 (2層1階) (1階: 1階)
- 窓枠: フレーム: AE-5mmPilot (標準)の断熱性能を確保した樹脂窓Ⅱ仕様 / 株式会社 建築環境ソリューションズ
- 窓ガラス: フルーアルゴンガスアルミスペーサー仕様 (7-7) (標準仕様) ●窓ガラス: 単層ガラス
- 気密: 気密等級Ⅱ (平成25年次エネルギー基準に準じた設定、断熱の方法及び種別Ⅱ住宅) に準拠
- 空調設備: 標準 (平成25年次エネルギー基準に準じた設定、断熱の方法及び種別Ⅱ住宅) に準拠
- 空調設備: 標準 (平成25年次エネルギー基準に準じた設定、断熱の方法及び種別Ⅱ住宅) に準拠
- 空調設備: 標準 (平成25年次エネルギー基準に準じた設定、断熱の方法及び種別Ⅱ住宅) に準拠



『樹脂窓』のことは、フライパンが教えてくれる？

火にかけたフライパンの金属部分は、触れられないほど熱くなるが、樹脂の取っ手は熱くならず、素手で握ることができる。これは、樹脂の熱伝導率が低いから。樹脂の熱伝導率は、アルミの約1000分の1。熱の伝わりが極めて小さい素材である樹脂をフレームに使った樹脂窓が、断熱性能が高いというもの、なるほど納得のことができることである